

12期 外国文化を楽しむ科

2024年度

～知らなかった あんなこと こんなこと～

日時: 2025年1月8日

場所: 北大阪学習ホール

講師: オノダ グンデリナさん

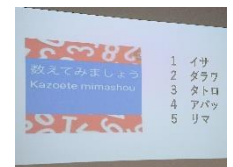
内容: 「フィリピンの文化」(午前の部)



午前はグンデリナさんの軽妙でユーモアのある語りでクイズも交えながら、以下のトピックスで拝聴しました。話も写真も盛り沢山で、全て紹介できないのが残念！！

① フィリピンはどんな国?: 日本とほぼ同じ面積。有人の島が多くそれぞれの言語が多様で、意思疎通ができない。共通言語は英語とタガログ語。国旗は白(平和)、青(正義)、赤(血液の色で危険)から成る。争いやパンデミックのときは国旗を上下逆にし、赤を強調するユニークな国旗。

② フィリピンの言葉: クムシターポ(こんにちは)、サラマーポ(ありがとう)、マサラポ(美味しい):「ポ」は丁寧な語尾。イナイ(お母さん)、イタイ(お父さん)の覚え方も伝授。数字の1から5を習い、グーから親指を開く数え方を練習。



③ フィリピンの食べ物: アドボ(肉、野菜の煮込み)、レッチョン(豚の丸焼き)、BBQ、ハロハロ(日本由来のかき氷の豪華版)、バナナの春巻きなど。



④ フィリピン人の生活: 共助の精神で何事も助け合い、家族の絆を大切にする。驚きはクリスマスが10月から12月まで続き、子ども達は各戸を巡り、クリスマスの歌を歌いお金を貯めて、プレゼントを買う。

食生活は朝、昼、晩の間に10:00と15:00に休憩時間があり、お茶やおやつの時間を取り、5回となる。休憩時間履行は法律で定められている！！

⑤ 踊りの紹介: バンガ(つぼ)を頭に載せての水汲みの踊りを披露していただき、聴講生も体験！



午後はグンデリナさんの日本での体験に基づく創作英語落語を堪能し、簡単な英語落語を聴講生も体験！充実した新年初めての講義でした。(4班)